

特殊詐欺等事件発生通報

(令和8年中 県内居住者 1,000万円以上の被害 3件目)

ニセ警察詐欺で2,003万円被害

【被害者】

山形市居住の80歳代 女性

【被害額】

暗号資産合計約2,003万円

【被害概要】

令和7年10月24日、被害者方の固定電話に『厚生労働省の職員』を名乗る男から電話があり、

- ・石川県の病院で入眠剤を大量に購入した履歴がある

などと言われ、『金沢西警察署の「タムラ」を名乗る男』に電話を代わりました。

タムラから

- ・逮捕した男があなたの口座を犯罪に使ってる
- ・犯罪に関わっているかは、財産を調査すれば分かる

などと言われ、資金調査名目で財産を暗号資産に換えて送金するよう指示されました。

女性は、タムラから指示されるがまま暗号資産取引所で口座を開設し、指定されたアドレスに合計3回、暗号資産合計約2,003万円分を送金して被害にあいました。



【ニセ警察詐欺を見抜くポイント】

警察官が、

- ・電話で捜査対象となっているなどと伝えること
- ・LINEなどのSNSで連絡すること
- ・捜査名目で送金や振込を要求すること
- ・警察手帳や逮捕状の画像を送ること

は絶対ありません！

1つでも当てはまる場合、それは詐欺です！

すぐに連絡をやめ、警察に相談してください！